※令和３年度以前入学生用

学校番号	1016

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２	年次	３年
使用教科書	「標準現代文Ｂ」　（第一学習社）						
副教材等	漢字練習ワーク等						

１ 担当者からのメッセージ

・様々な文章に触れることで、読む、聞く、話す、書く、能力をあげ、読書の楽しさを知っていきましょう。
・文章中の語句の意味や、使い方を理解して、自身の意見などを述べるときに役立てていきましょう。
・社会人として恥ずかしくない知識やコミュニケーション能力を身につけるため、ふだんから自分で考え、言葉によってそれを表現する習慣をつけましょう。
・丁寧に字を書くように心がけましょう。

２ 学習の到達目標

・物事の本質を理解する能力を養成すると共に、その表現能力も育成する。
・読解力を養い、作品を通してものの見方、考え方を深め、人間性の形成に役立てる。
・普段の生活の情景を捉えることで、思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨く。
・言語・文化に対する関心を深め、言葉を尊重して、自己に向き合う態度を養成する。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	読書に親しみ、読解の楽しさを味わうとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	内容を正しく聞き取り、答えようとしているいる。課題を正しく理解し、音読や、話し合いができ、自分の考えをまとめ、深めようとしている。	文章等の内容、思想を正しく読み解き、適切な表現による文章で、自分の考えをまとめ記述しようとしている。	近代以降の文章を読み、内容を理解し、登場人物の心情や、筆者の思想について理解し、自分の考えを深めようとしている。	言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、きまりや、漢字などの知識を身に付けようとしている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、プリント等）	行動の観察 （発表等）	記述の確認及び分析 （ノート、プリント）	記述の確認（ノート、プリント） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、プリント） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	評論　言語	教材: 「鏡としての他者」	○	○		◎	○	a: 筆者の考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 b：筆者の考えに対する自分の考えを正確に発表している。 d:論理の展開を正確に読み取り、筆者の言葉に関する考えの体系化を理解している。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び記述の確認
	小説	教材:「山月記」	○	○	◎	○	○	a:多様な小説世界を味わって、人間や社会についての認識を深め、読書に対する関心を持とうとしている。 b: 登場人物の心理を的確に捉えて、それを正確に発信している。 c:小説から読み取ったことをもとにして、自分の感想を文章にまとめることができている。 d:登場人物同士の関係や、物語の展開と心理と人間性を的確に読み取り、理解している。 e:漢文から採られた語句の意味や用法を的確に理解すると同時に、小説の比喩や象徴的かつ暗示的な表現も理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察と確認 c:記述の点検と確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び記述の確認
	小説	教材: 「山椒魚」	○			◎	○	a:人物、情景、心情などに着目し、小説世界の構成について関心を持とうとしている。 d:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、小説世界を味わっている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び記述の確認

※令和３年度以前入学生用

2学期	随想	教材: 「食と想像力」	○	○		◎	○	a: 筆者の考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 b:筆者の考えに対する自分の考えを正確に発表している。 d: 論理の展開を読み取り、筆者の考えを理解している。 e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び記述の確認
	言語活動	教材:詩歌 「こころ」 「永訣の朝」	○	◎	○	○	○	a: 様々な詩、短歌、俳句に触れ、それについて自分の考えを持とうとしている。 b:自分の思いを句にまとめ、発表し、それをもとに話し合い、発展させることができている。 c:発表を聞いて適切にメモを取ることができている。 d:教科書や資料に書かれていることから自分の考えや発想を広げている。 e: 語や句法などを理解し、使いこなせる言葉を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察、記述の確認 c:記述の点検と確認 d:記述の確認及び定期考査 e:行動の確認
	評論	教材: 「物語を発現する力」	○	○		◎	○	a: 筆者の考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 b:筆者の考えに対する自分の考えを正確に発表している。 d: 論理の展開を正確に読み取り、筆者の考えを理解している。 e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び記述の確認
	小説	教材: 「ひよこの眼」	○		◎	○	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、内容を理解することができている。 c:この小説の内容を的確に捉え、紹介文や感想文を書いている。 d:物語の展開を正確に理解し、作者が描きたかったことは何かを理解している。 e:語句の意味や用法を理解している。また、小説における象徴的な表現も理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 c:記述の点検と確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び記述の確認

※令和３年度以前入学生用

3学期	評論	教材: 「経験の教えについて」	○	○		◎	○	a: 筆者の考えの進め方や、、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 b:筆者の考えに対する自分の考えを正確に発表している。 d: 論理の展開を正確に読み取り、筆者の考えを理解している。 e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び記述の確認

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力　　c:書く能力
d:読む能力　　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。